

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	グループホームでは出入り口であるEVを暗証番号式でしか開錠できない状況である。現状では理解されている入居者様が多く、声をかけて頂いている為その都度開錠し要望に沿って同行している。が、中には認知症による理解力の低下で施錠されている事に精神的に窮屈感を抱いている入居者様もおられる	入居者様の抑圧感を取り除けるようになるべく自由に近い環境で出入りできるように努める	①張り紙などをして希望時には出入りして頂けることを呼び掛ける②1階事務所に協力を得てロック解除の時間を設ける③テンキー横に番号を掲示する。いずれかの方法で取り組んでいくそれと共に今後、家族様への同意と理解を得る	2～3ヶ月
2	45	入浴は入居者様の希望に応じて(回数や時間帯)対応しているが基準は週2回としている	衛生面を考慮し週3回以上入浴できるような体制に整えていく	入浴状況を分かりやすくする為に入浴表の更新をし週3回以上実施できるようにする 入浴を好まれない方に関しても工夫した声掛けで働きかけることを今後も継続していく	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。